

原型炉研究開発の加速に向けた方策について

背景

5月30日（火）に開催した第29回原型炉開発総合戦略タスクフォース（以下、「TF」という。）の資料4-1に記載された論点「アクションプランの各課題を推進するにあたっての優先順位や考え方はどうあるべきか？」について、原型炉の研究開発を実施する新規事業を令和6年4月1日からスムーズに開始することを目指し、以下のスケジュールで検討してはどうか？

スケジュール案

2023年

- 10月 TFにおいて、議論及びとりまとめ
- 11月 核融合科学技術委員会にとりまとめを報告

2024年

- 1月 予算が成立することを前提に、公募開始
- 3月 採択課題の決定
- 4月 研究開始

参考

核融合原型炉研究開発に関する第1回中間チェックアンドレビュー報告書（令和4年1月24日 核融合科学技術委員会）抄

「5. CR2に向けた課題

（1）アクションプラン進捗状況調査結果を踏まえた分析

・人材や資金面でのリソース確保など開発体制の充実、リソース配分の優先順位を議論することが必要である。」